

EA162DC (アングル型エアーサンダー) 取扱説明

Ver.1.2

このたびは当商品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用に際しましては取扱説明書をよくお読みいただきますようお願いいたします。

警告	誤った取扱いをした場合、死亡や重傷を負う恐れがあります。		
注意	誤った取扱いをした場合、軽傷や財産の損害を負う恐れがあります。		
禁止	してはいけない内容です。	!	実行しなければならない内容です。

警告

! 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ・使用時はゴーグル、マスク、手袋、耳栓等の保護具を着用する。 ・使用圧力を守り、使用する。
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・高圧ガス(酸素、アセチレンガス等)を動力としない。爆発の危険があります。エアーコンプレッサーによる圧縮空気を使用してください。 ・爆発の危険性がある環境下では使用しない。 ・使用中は可動部に触らない。手が触れると怪我をする恐れがあります。 ・無理な体勢で使用しない。 ・長時間の連続使用をしない。騒音による難聴の恐れ、振動などにより疾病や腱鞘炎になる恐れがあります。 ・電気に接触させない。エアーツールは絶縁されていません、感電の恐れがあります。 ・投げたり落としたり衝撃を与えない。事故や故障の原因となります。 ・指定された用途以外では使用しない。
分解禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・分解や改造はしないで下さい。製品の破損や使用中の事故につながるおそれがあります。

注意

! 必ず守る	<ul style="list-style-type: none"> ・作業前には、各部を点検し損傷、異常がないか確認をする。 ・ディスクペーパー、ディスクの取付交換時、作業終了時、エアーツールの運搬時、異常を感じた場合はスイッチを切り、エアーホースを外した状態にする。
禁止	<ul style="list-style-type: none"> ・使用時は、照明をつけるなど明るい環境で行い、暗所では使用しない。 ・子供が触れる場所には置かない。

◆ 各部の名称



◆仕様

ディスクサイズ	φ75, 125mm	吸入口	RC(PT) 1/4" (プラグ付き)
使用エアホース内径	10mm	使用圧力	0.64MPa
無負荷回転数	15,000rpm	使用エアーコンプレッサー	2.2kw
エアー消費量	115L/min	スピンドルネジ	7/16"-20
騒音値	95dB(A) ISO15744	全長	150mm
振動値 (三軸合成値)	2.5m/s ² ISO28927-3	重量	1.1kg

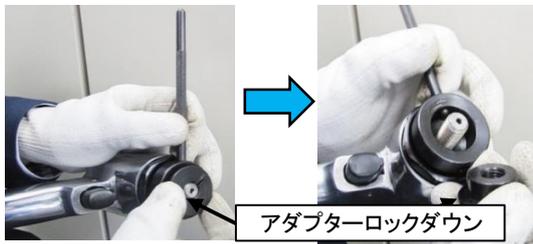
◆騒音について

- ・ご使用中、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等で定める騒音規制値以下で使用して下さい。必要に応じて、防音壁等で遮音処置を取って下さい。

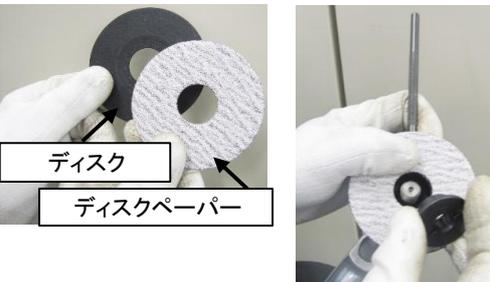
◆ ディスクペーパーの取付方法



- ① 付属のホールドツールをディスクアダプターの穴に差し込み、固定します。



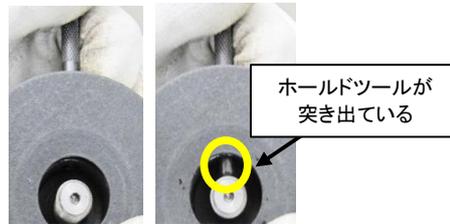
- ② 片手でホールドツールを持ちながら、もう片方の手でアダプターロックダウンを反時計方向に回して外します。



- ③ ディスクの上にディスクペーパーを重ねて、ディスクアダプターにセットします。ホールドツールをディスクアダプターの穴に差し込み、アダプターロックダウンをはめ込み、時計方向に回して締めます。

※締め付け時の注意

ホールドツール差し込み時、ディスクアダプターの奥まで差し込んだままアダプターロックダウンを締めると、奥まで締めることができませんので、ホールドツールを少し手前に引いてからアダプターロックダウンを締めるようにしてください。



○ 良い例

× 悪い例

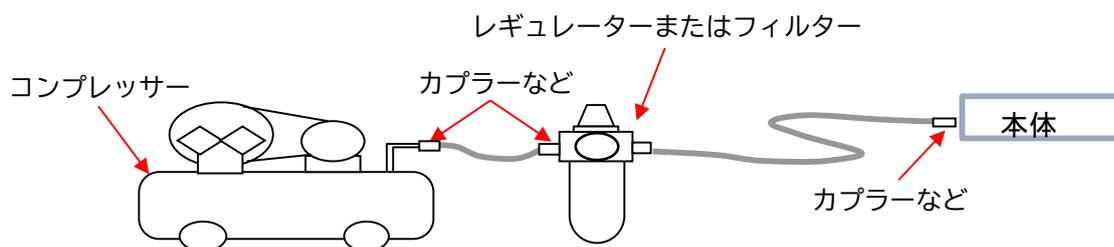


- ④ アダプターロックダウンの溝にマイナスドライバーを差し込み、時計方向に回して増し締めし、固定します。



これで取付完了です。

・接続例



◆操作方法

- ・圧力…0.64MPa前後で使用して下さい。高すぎると能力はアップしますが、寿命を縮めます。低すぎると能力が低下します。
- ・エア…コンプレッサー、配管内のごみや水分を除去する為、フィルター又はドレン等を取り付けて下さい。ごみが内部に入ると故障の原因となり、水分が入ると錆の原因となります。
- ・給油…ご使用前に吸入口より5~6滴スピンドル油 (ISO VG 10) を必ず給油して下さい。

【保管・メンテナンス】

- ・乾燥した場所に保管してください。(湿気があると錆が発生する場合があります。)
- ・ゴミや異物が侵入しない様にし、取扱説明書と一緒に保管してください。
- ・錆びと摩耗を防ぐ為、ご使用前に注油口より注油して下さい。(ISO VG10のエアーツールオイルを数滴たらす)
- ・使用状況に応じて、定期点検をして下さい。

<振動工具の三軸合成値について>

仕様欄に数値を記載しています。

日振動ばく露量A(8)は、厚生労働省の下記サイトで求めることができます。